

学内グラント 報告書

平成25年度 学内グラント終了後報告書

肝 LKB1 の糖尿病における役割

研究代表者 小野 啓 (大学病院 内分泌・糖尿病内科)

研究分担者 住田 崇*, 鈴木 徳子*

研究成果リスト

論文

- 1) Iuchi T, Hosaka T, Shiroishi M, Ono H, Inukai K, Sumita T, Sakai G, Katayama S, Awata T. Influence of Treatment with Extracts of *Hypsizygus marmoreus* Mushroom on Body Composition during Obesity Development in KK-A(y) Mice. J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo) 2015; 61(1): 96-100.

学会発表

- 1) 井内卓次郎, 保坂利男, 犬飼浩一, 住田 崇, 伊藤大輔, 今井健太, 小野 啓, 石田 均, 栗田卓也. 肥満糖尿病マウスにおける肝LKB1の役割, 第56回日本糖尿病学会年次学術集会, 2013年5月, 熊本
- 2) 小野 啓. Mechanism and Treatment for Hypothalamic Insulin Resistance, 第36回内藤コンファレンス, 2013年9月, 札幌
- 3) 酒井豪太, 小野 啓, 住田 崇, 片山茂裕, 栗田卓也. Akt基質の肝糖代謝における役割, 第28回日本糖尿病・肥満動物学会年次学術集会, 2014年2月, 宮崎
- 4) 小野 啓, 住田 崇, 酒井豪太, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也. 視床下部PTENの摂食および糖代謝に

おける役割, 第57回日本糖尿病学会年次学術集会, 2014年5月, 大阪

- 5) 酒井豪太, 小野 啓, 住田 崇, 片山茂裕, 栗田卓也. Akt基質の肝糖代謝における役割, 第57回日本糖尿病学会年次学術集会, 2014年5月, 大阪
- 6) Sakai G, Ono H, Sumita T, Katayama S, Awata T. In vivo roles of three Akt substrates in the liver on insulin sensitivity and plasma glucose level, American Diabetes Association's 74th Scientific Sessions, 2014年6月, サンフランシスコ
- 7) Sumita T, Ono H, Suzuki T, Sakai G, Katayama S, Awata T. Mediobasal hypothalamic PTEN modulates hepatic insulin resistance independently of food intake in rats, American Diabetes Association's 74th Scientific Sessions, 2014年6月, サンフランシスコ
- 8) 小野 啓, 住田 崇, 酒井豪太, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也. 視床下部弓状核PTENの摂食と糖代謝における役割, 第29回日本糖尿病・肥満動物学会年次学術集会, 2015年2月, 京都
- 9) 小野 啓, 酒井豪太, 住田 崇, 犬飼浩一, 片山茂裕, 栗田卓也, 井上郁夫. 肝Akt基質と迷走神経肝臓枝の糖代謝における役割, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 2015年5月, 下関

* 大学病院 内分泌・糖尿病内科